

宮崎善仁会病院 リウマチセンターニュース

号外 (2025 年 6 月号 [2025/6/9 発行])

リウマチ科に通院中のみなさんは、いかがお過ごしでしょうか？既に梅雨入りをし、湿気の多い日が続きます。体調管理には十分注意しましょう。宮崎善仁会病院にリウマチセンターが合併し、毎月リウマチセンターニュースをお届けしてきており、既に 37 号発刊しており、ホームページからもバックナンバーを閲覧することができるようにしております。しかしながら、毎月通院されていない患者さんでは、読むことができなかった時があったり、過去の記事を読み直そうと思っても内容が分からなかったりして、断念される方もいらっしゃるかもしれません。そこで、今回は過去にどんな記事があったのか、まとめてみましたので、読み返しのご参考にして頂ければと存じます。

第 1 号(2022 年 4 月号)：

関節リウマチとは/

関節リウマチ治療の考え方と治療の実践

第 2 号(2022 年 5 月号)：

現在の関節リウマチの治療の流れ

第 3 号(2022 年 6 月号)：

関節リウマチに対する薬物療法
(補助療法)

第 4 号(2022 年 7 月号)：

関節リウマチに対する薬物療法
(csDMARDs)

第 5 号(2022 年 8 月号)：

関節リウマチに対する生物学的製剤
(bDMARDs) 治療

第 6 号(2022 年 9 月号)：

生物学的製剤治療 ～TNF 阻害薬～

第 7 号(2022 年 10 月号)：

生物学的製剤治療 ～非 TNF 阻害薬～

第 8 号(2022 年 11 月号)：

JAK 阻害薬 ～総論～

第 9 号(2022 年 12 月号)：

JAK 阻害薬 ～製剤各論～

第 10 号(2023 年 1 月号)：

MTX 皮下注射製剤 ～メトジェクト®～

第 11 号(2023 年 2 月号)：

新規 TNF 阻害薬 ～ナノゾラ®～

第 12 号(2023 年 3 月号)：

インフルエンザ/肺炎球菌ワクチン

第 13 号(2023 年 4 月号)：

帯状疱疹のお話

第 14 号(2023 年 5 月号)：

帯状疱疹ワクチンのお話

第 15 号(2023 年 6 月号)：

薬剤部の役割

第 16 号(2023 年 7 月号)：

「関節リウマチにおける

MTX 使用と診療の手引き」

第 17 号(2023 年 8 月号)：

骨粗鬆症とは

第 18 号(2023 年 9 月号)：

骨粗鬆症の検査と診断

第 19 号(2023 年 10 月号)：

関節リウマチの身体機能評価
～外来看護師～

第 20 号(2023 年 11 月号)：

関節リウマチの検査
～検査部～

第 21 号(2023 年 12 月号)：

関節リウマチで利用できる制度
～医療福祉サービスセンター～

第 22 号(2024 年 1 月号) :
関節リウマチの食事 ～栄養科～
第 23 号(2024 年 2 月号) :
関節リウマチのリハビリ
～理学療法士～
第 24 号(2024 年 3 月号) :
グルココルチコイド誘発性
骨粗鬆症について
第 25 号(2024 年 4 月号) :
骨粗鬆症の治療 ～総論～
第 26 号(2024 年 5 月号) :
骨粗鬆症の治療
～ビスホスホネート系薬剤～
第 27 号(2024 年 6 月号) :
骨粗鬆症の治療
～SERM/抗 RANKL 抗体製剤～
第 28 号(2024 年 7 月号) :
骨粗鬆症の治療 ～PTH 製剤～
第 29 号(2024 年 8 月号) :
関節保護のお話 ～作業療法士～
第 30 号(2024 年 9 月号) :
関節リウマチ診療ガイドライン 2024
(改訂) 薬物療法のお話①
第 31 号(2024 年 10 月号) :
関節リウマチ診療ガイドライン 2024
(改訂) 薬物療法のお話②
第 32 号(2024 年 11 月号) :
関節リウマチ診療ガイドライン 2024
(改訂) 非薬物療法/手術療法のお話

第 33 号(2024 年 12 月号) :
肺炎球菌ワクチンのお話 (改訂版)
第 34 号(2025 年 1 月号) :
亜鉛欠乏症とは
第 35 号(2025 年 3 月号) :
更年期関節痛 (更年期関節症) のお話
第 36 号(2025 年 4 月号) :
こむら返りのお話
第 37 号(2025 年 5 月号) :
帯状疱疹ワクチンのお話 (改訂版)

以上、これまでのリウマチセンターニュースのバックナンバーについてお知らせさせて頂きました。ご興味のあるお話はあったでしょうか？必要な方がいらしたら、当院の職員（リウマチ外来スタッフ）にお気軽にお尋ね下さい。なお、上記のバックナンバーにつきましては、当院のホームページ (https://www.m-zenjin.or.jp/publicity_cat/publicity_1)（下記にQRコード有り）からも確認でき、読むことが出来ますので、ご興味のあるかたは、是非、シリーズで読んで頂けると嬉しいです。これからも、興味ある内容で発行できればと思います。また、来月には、新たな内容で、紙面でお目にかかれればと存じます。お体にはくれぐれもお気をつけお過ごしください。

（日高利彦）

リウマチセンターニュースのバックナンバーの必要な方は当院の職員に気軽にお尋ね下さい。なお、当院のホームページでもバックナンバーを確認出来ます。

(https://www.m-zenjin.or.jp/publicity_cat/publicity_1)

(QRコードは右の通り)

